

◇北区区ビジョンまちづくり計画 第3次実施計画進捗状況(令和2年度分)◇

◆全体

成果	事業数
A:計画を上回る実績があった	1
B:計画通り実施できた	75
C:計画を達成できなかった	39
うちコロナ影響によるもの	35
D:未着手	1
合計	116

※再掲は含まず

1.「豊かな自然と共生するまち」 ～自然環境の保全と積極的な活用	P1～ 4
2.「都市機能が充実したまち」 ～都市基盤の整備	P5～ 7
3.「活力ある産業のまち」 ～魅力ある産業の振興	P8～ 13
4.「学びあい、健康で、人にやさしいまち」 ～学びと健康・福祉の充実	P14～ 24
5.「安心安全で暮らしやすいまち」 ～安全で快適な環境づくり	P25～ 27

◆目指す区のすがた別

目指す区のすがた	成果	事業数
1.「豊かな自然と共生するまち」 ～自然環境の保全と積極的な活用	A:計画を上回る実績があった	1
	B:計画通り実施できた	5
	C:計画を達成できなかった	5
	うちコロナ影響によるもの	4
	D:未着手 ※コロナ影響	1
	小計	12
2.「都市機能が充実したまち」 ～都市基盤の整備	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	11
	C:計画を達成できなかった	3
	うちコロナ影響によるもの	3
	D:未着手	0
	小計	14
3.「活力ある産業のまち」 ～魅力ある産業の振興	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	22
	C:計画を達成できなかった	5
	うちコロナ影響によるもの	2
	D:未着手	0
	小計	27
4.「学びあい、健康で、人にやさしいまち」 ～学びと健康・福祉の充実	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	28
	C:計画を達成できなかった	20
	うちコロナ影響によるもの	20
	D:未着手	0
	小計	48
5.「安心安全で暮らしやすいまち」 ～安全で快適な環境づくり	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	9
	C:計画を達成できなかった	6
	うちコロナ影響によるもの	6
	D:未着手	0
	小計	15
	合計	116

※再掲は含まず

◇北区区ビジョンまちづくり計画 第3次実施計画進捗状況(令和元年度～令和2年度)◇

1 「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

(1) 自然環境の保全

○ 市民や企業・大学・隣接自治体などとの連携・協働による環境保全活動を推進するとともに、活動団体と地域住民との相互協力などを支援し、潤いと安らぎの生活空間を追求します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
1	福島潟環境保全対策推進協議会主催事業	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	B	クリーン作戦参加人数 700人 新芽呼ぶヨシ焼き(中止)	新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	A	秋に協議会構成団体のみによる潟内部の小規模クリーン作戦を実施。(参加者 20人) 新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	区民生活課
2	松浜海岸の環境整備と地域活性化	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。	B	・アキグミ植栽イベント(1回) 参加人数:210人 アキグミ苗木植栽:3,300株 ・飛砂防止ネット設置(1箇所) 飛砂防止ネット設置延長:20m(新設)、40m(張替)	地域住民参加によるアキグミ植栽イベントの開催(1回) 飛砂防止ネットの設置(1箇所)	B	アキグミ植栽イベントを松浜海岸において1回開催し、今年度は1,400本の苗木を地域住民 約200人で植栽しました。 また、飛砂防止ネット 約80mを設置しました。	建設課
3	北区水辺環境フィーチャリング事業	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全する活動を区民と協働で実施し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力を区内外へ発信します。	R2年度新規		2地区で実施 (ひょうたん池・十二潟)	B	2地区で実施 (ひょうたん池・十二潟)	区民生活課

○ 北区の自然の魅力を再認識する活動を推進するとともに、活動団体へのさまざまな支援を検討します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
4	福島潟自然文化基金活用事業	福島潟自然文化基金を活用し、自然保護活動の支援や啓発事業を行います。	C	関係団体に案内文書を送付する等事業周知に努めましたが、H30年度から補助率が1/2に減少した影響により、申請は増えませんでした。申請 1団体	関係団体への案内を徹底し、周知の強化を図り、自然保護活動の支援や啓発事業を行います。 補助金申請 3団体以上	C	関係団体に案内文書を送付する等事業周知に努めましたが、H30年度から補助率が1/2に減少した影響により、申請は増えませんでした。申請 1団体	産業振興課
5	海辺の森共創参画推進事業	地元の住民やボランティア団体が実施する自発的な保全活動に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	B	保全活動を4回実施しました。コミュニティビジネス補助に1件申請があり、採択されました。	保全活動年4回以上、コミュニティビジネス補助採択1件以上	C	新型コロナウイルスの影響を受けたものの、保全活動は3回実施できました。コミュニティビジネス補助も1件採択されました。	産業振興課

1 「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

○ 水辺の環境を保全していくため、ごみの不法投棄対策を進めていきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
1	福島潟環境保全対策推進協議会主催事業【再掲】	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	B	クリーン作戦参加人数 700人 新芽呼ぶヨシ焼き(中止)	新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	A	秋に協議会構成団体のみによる潟内部の小規模クリーン作戦を実施。(参加者 20人) 新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	区民生活課

○ 身近な河川や水路の水質保全を図るため、下水道汚水処理施設整備を推進するとともに、環境用水の導入を検討し、関係機関との協議を進めていきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
6	公共下水道事業(汚水)	生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域等の水質保全のため下水道(汚水)整備を進めます。	B	新崎地区、浦木地区、濁川地区、太夫浜地区で下水道(汚水)整備を進めました。	下水道事業計画区域の整備を進めます。	B	新崎地区、濁川地区、太夫浜地区で下水道(汚水)整備を進めました。	東部地域下水道事務所 北下水道分室

(2) 自然環境の活用

○ 環境教育や自然体験の場、自主的な地域づくりの場、ふれあいと憩いの場としての活用を促進するとともに、ふるさと意識と区の一体感の醸成を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
7	福島潟自然文化祭事業	地域コミュニティ協議会や自然保護団体、環境と人間のふれあい館、葛塚中学校などと実行委員会を組織し、水の公園福島潟で自然保護啓発に関する各種イベントを開催します。	C	台風の接近によりイベントは中止となりましたが、持続可能なイベント実施に係る様々な課題について、実行委員と検討を重ねました。	実行委員会を組織し、意見交換や調整を重ね、自然保護啓発に関する各種イベントを安全に実施します。 集客 18,500人以上	C	新型コロナウイルス感染拡大防止によりイベントは中止となりました。持続可能なイベント実施に係る課題について検討を行いました。	産業振興課
5	海辺の森共創参画推進事業【再掲】	地元の住民やボランティア団体が実施する自発的な保全活動に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	B	保全活動を4回実施しました。コミュニティビジネス補助に1件申請があり、採択されました。	保全活動年4回以上、コミュニティビジネス補助採択1件以上	B	新型コロナウイルスの影響を受けたものの、保全活動は3回実施できました。コミュニティビジネス補助も1件採択されました。	産業振興課
8	海辺の森賑わい創出事業	海辺の森の再生・創出・活用するための「新潟市北区海岸林保全計画」に基づき、森林整備や施設整備等を実施します。	B	竣工し、安全に使用できるようになりました。	林内施設の延命化を図ります。	B	老朽化した屋外トイレの改修を実施しました。	産業振興課

1 「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

○ 環境教育に係るイベントの開催や指導者の育成などの充実を図ります。実施にあたっては、県立環境と人間のふれあい館（新潟水俣病資料館）などと協力して進めていきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
9	福島潟・学校案内事業	水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーが小中学校の環境学習で福島潟の自然を案内します。(指定管理事業)	B	学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内 62校	施設HPや環境学習パンフレットなどで学校案内の周知を強化します。また、周辺施設を交えた体験プログラムの提供など、周辺施設と連携して進めていきます。案内60校以上	C	新型コロナウイルスの影響を受け実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内 35校	産業振興課
10	福島潟・自然とふれあう企画事業	より多くの人から、福島潟の自然保護・環境保全や魅力について理解をいただくため、各種イベントを企画し市民活動団体等と協力し実施します(指定管理事業)。	C	写真展、オニバス・オオヒシクイ案内所、潟と健康をテーマにしたシンポジウム、潟マルシェ等を実施。福島潟自然文化祭(前年度21,000人來場)が台風で中止となり入館者数が減少しました。ビュー福島潟有料入館者数(見込21,430人)	福島潟の自然保護及び文化の伝承に関する各種イベントを企画し、市民と協働して実施します。ビュー福島潟有料入館者数40,500人以上	C	新型コロナウイルス感染拡大防止のため自然文化祭をはじめ多くのイベントが中止となりましたが、対策を講じ、シンポジウムやマルシェ、コンサートの動画配信等を実施しました。ビュー福島潟有料入館者数(13,307人)	産業振興課

○ 阿賀野川河口の変遷や、福島潟干拓の歴史など、北区特有の自然環境に関する教育の充実を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
9	福島潟・学校案内事業【再掲】	水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーが小中学校の環境学習で福島潟の自然を案内します。(指定管理事業)	B	学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内 62校	施設HPや環境学習パンフレットなどで学校案内の周知を強化します。また、周辺施設を交えた体験プログラムの提供など、周辺施設と連携して進めていきます。案内60校以上	C	新型コロナウイルスの影響を受け実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内 35校	産業振興課

1「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

○ 中央区の鳥屋野潟・西区の佐潟・西蒲区の上堰潟と連携し、福島潟の魅力を発信するとともに、海辺の森の利用を促進し、交流人口の拡大を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
7	福島潟自然文化祭事業 【再掲】	地域コミュニティ協議会や自然保護団体、環境と人間のふれあい館、葛塚中学校などと実行委員会を組織し、水の公園福島潟で自然保護啓発に関する各種イベントを開催します。	C	台風の接近によりイベントは中止となりましたが、持続可能なイベント実施に係る様々な課題について、実行委員と検討を重ねました。	実行委員会を組織し、意見交換や調整を重ね、自然保護啓発に関する各種イベントを安全に実施します。 集客 18,500人以上	C	新型コロナウイルス感染拡大防止によりイベントは中止となりました。持続可能なイベント実施に係る課題について検討を行いました。	産業振興課
8	海辺の森賑わい創出事業 【再掲】	海辺の森の再生・創出・活用するための「新潟市北区海岸林保全計画」に基づき、森林整備や林内歩道の整備、植栽等を実施します。	B	竣工し、安全に使用できるようになりました。	林内施設の延命化を図ります。	B	老朽化した屋外トイレの改修を実施しました。	産業振興課
11	潟のネットワーク事業	ラムサール条約の理念に基づき「潟」を地域の宝として保全するため、各地域の主体（関係者）との情報交換を図るネットワークを充実させるとともに、里潟に関する魅力発信を行います。	B	新潟市里潟研究ネットワーク会議を開催し、地域が主役里潟保全事業のテーマについて意見交換を行うとともに、十二潟ガイドブックの作成等を行った。 潟シンポジウムは令和元年10月27日に「潟の学校にかけよう！」と題して開催した。また今年度も市内小学校に潟マップを配布するとともに、「潟のデジタル博物館」を運営し、本市の里潟の普及・啓発を進めた。	潟に関わる地域の関係者と連携を深めながら、潟の魅力の情報発信を行います。	B	新潟市里潟研究ネットワーク会議を開催し、地域が主役里潟保全事業のテーマについて意見交換を行うとともに、令和2年度は東区じゅんさい池ガイドブックの作成等を行った。 潟シンポジウムは令和2年12月12日に「水辺から生まれる新潟創生～水辺と潟を活用した新潟市の取り組み～」と題して開催した。また今年度も市内小学校に潟マップを配布するとともに、「潟のデジタル博物館」を運営し、本市の里潟の普及・啓発を進めた。	環境部 環境政策課
12	潟ツーリズムの推進	ラムサール条約湿地「瓢湖」（阿賀野市）と、環境省選定のラムサール条約湿地潜在候補地「福島潟」（新潟市、新発田市）を観光資源として有効活用を図り、交流人口の拡大に向けたエコツーリズム事業を実施します。	B	潟に関わる関係者を対象に、潟の活用を推進する研修会を令和元年7月と令和2年2月の2回開催し、参加者と情報共有を図った。また令和2年2月には、瓢湖と福島潟を巡るツアーを開催し、潟とその周辺の魅力を参加者と共有した。	事業を通して潟の魅力の情報発信と積極的な活用について検討します。	D	新型コロナウイルス感染症の影響により、首都圏などの県外と地域の交流が難しくなったことで、地域の活性化に向けた機運を高めることができなくなったため、事業の実施を見送った。	環境部 環境政策課

2「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

2「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

(1) 計画的な土地利用

○ JR豊栄駅周辺などJR白新線と北区内の道路が結節する地点を中心に、都市機能の拠点整備を行います。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
13	豊栄駅北地区まちづくり事業	豊栄駅北地区に都市機能を強化するため約10.3haの開発を計画していきます。	B	区画整理事業の業務代行者・コンサルとの勉強会(市街化編入に向けての市の考え方や事業計画確認等)を実施しました。	区画整理関係者と開発内容の方針・方向性を検討する勉強会を開催します。(1回以上)	B	区画整理事業の関係者と今後の市街地編入に向けた考え方や、予定などを意見交換しました。	建設課

(2) 道路・雨水対策施設などの整備

○ 北区内外の拠点を結び、利便性の高い道路整備を行います。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
14	新潟中央環状道路整備事業	新たな地域連携・交流の軸となり、大都市としての一体性の実現に重要な基幹道路の整備を図っていきます。	B	浦木工区の道路改良工事を実施中です。	浦木工区の道路改良工事を実施します。	B	浦木工区の道路改良工事を実施中です。	建設課
15	豊栄駅木崎線整備事業	競馬場と市街地を結ぶ葛塚・競馬場線を補完する重要路線であり、都市計画道路木崎・見国山線と直結することにより競馬開催時の道路混雑の緩和を図っていきます。	B	木崎地区(圃場部)の用地測量を実施しました。	木崎地区(集落部)の物件補償調査を実施します。	B	木崎地区(集落部)の物件補償調査を実施し、一部地権者の用地買収を実施しました。	建設課
16	葛塚南線整備事業	新潟中央環状道路と主要地方道新潟長浦水原線を直結する補助幹線道路であり、新潟都市圏との連携強化を図っていきます。	B	橋台(右岸)、橋脚1基を施工しました。 橋台(左岸)、橋梁上部工事を施工中です。	橋台(左岸)、橋梁上部工事を実施します。	B	橋台(左岸)工事を完了しました。橋梁上部工事を施工中です。	建設課

○ 雨水対策施設は、過去の浸水被害状況や現況の整備水準などにより、優先順位の高い地区から整備を進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
17	公共下水道事業(雨水)	近年の都市化の進展や局所的な豪雨による市街地の冠水地区などに雨水対策施設の整備を進めると共に、市民の自助対策への支援制度など総合的な浸水対策を進めます。	B	松浜地区で雨水貯留管下水道工事を発注しました。(令和4年度完成予定)	下水道事業計画区域の整備を実施し、自助対策への支援を進めます。	B	松浜地区で雨水貯留管の工事を実施し、浸水対策を進めました。(令和4年度完成予定)	東部地域 下水道事務所 北下水道分室

○ 新潟県が実施する治水対策事業と併せ、国営付帯県営かんがい排水事業(阿賀野川右岸地区)を推進し、市街地および農地の浸水対策を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
18	一級河川福島潟流域治水対策河川事業 国営付帯県営かんがい排水事業	市街地及び農地の浸水被害軽減のため、湖岸堤の整備や流入支線の排水路などの整備を図っていきます。	B	福島潟周辺の整備促進に係る要望書を提出しました。	福島潟周辺の整備促進に係る要望書を提出します。	B	福島潟周辺の整備促進に係る要望書を提出しました。	建設課

(3) 公共交通の充実

○ 公共交通が利用しにくい地域への対策を検討します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
19	夏休み公共施設利用の促進	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験してもらうため、各公共施設の情報を発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。	B	昨年度とルートを変更したことにより、定時制が保てるようになりました。 7.5人/便、延べ834人が利用。 夏休み中の子どもたちの公共施設利用を促進しました。	各公共施設の夏休みのイベント等を集約したチラシを区内の全小中学校に配布します。 前年度の利用実績やアンケート結果などを踏まえ、バス運行内容等の見直しを行います。	C	区内の公共施設を網羅したパンフレットを製作。区内全小中学校などに配布及び公共施設に設置しました。 新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちの夏休みが短くなったことや、利用入場制限を設ける公共施設があることからバスの運行を中止しました。	地域総務課
20	地域交通改善事業 (デマンド交通住民バス化支援事業)	地域の実情に応じた持続可能な生活交通を実現するため、北区デマンド交通の住民バス化を目指します。	B	コミュニティ協議会による運営が開始され、補助金申請など必要な手続きをサポートしました。	コミュニティ協議会による運営実施。 本格運行開始に向け支援します。	B	本格運行に向け、2年目となる地域運営をサポートしました。	地域総務課
		デマンド方式による公共交通の利用ニーズを調査・分析するため、社会実験によるデマンド交通の運行を行います。	B	制度変更後の影響を分析し、課題解決に向けて、地域と協議しました。	持続可能でかつ地域の実情に合った制度設計となる様、地域とともに取り組みます。	B	デマンド交通における課題を洗い出し、課題解決に向けて地域と合意した結果をもって本課と協議しました。	

○ 公共交通の利用促進と併せ、さらなる利便性の向上を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
21	地域交通改善事業 (北区生活交通改善プラン)	北区における総合的な公共交通施策を定め、取り組み状況を確認します。	B	平成27年度～令和元年度までの取り組み状況をまとめ、新たな北区生活交通改善プラン(令和2年度～令和4年度)を策定しました。	プランの取り組み状況確認のため、地域公共交通検討会議を開催します。(1回)	B	令和3年1月21日に書面開催し、プランの取り組み状況を確認しました。 (1/19開催予定も暴風雪警報発令のため)	
22	地域交通改善事業 (既存公共交通の改善事業)	現行の住民バス、区バスを生活交通としてさらに使いやすくするため、運行内容などについて継続して見直していきます。	B	・区バス、住民バスの利用状況について、毎月実績を記録、分析しました。 ・運行業者や住民組織との意見交換会を開催しました(区バス9回、住民バス2回)。 ・目的バス運行2事業者と各1回意見交換を行いました。	・区バス、住民バスの利用状況等調査を行います。(毎月) ・区バス運行事業者、住民バス運営組織と意見交換会を実施します。(2回) ・目的バス運行事業者との情報共有(運行内容変更時)	B	・区バス、住民バスの利用状況について、毎月実績を記録、分析しました。 ・運行業者や住民組織との意見交換会を開催しました(区バス3回、住民バス2回)。 ・目的バス運行2事業者と各1回意見交換を行いました。	地域総務課
		公共交通を利用しやすくするため、利用促進のPR広報や交通案内表示などの見直しを行います。	B	・区役所だよりへ周知記事掲載7回 ・緊急交通情報を区役所だより及び区HP、フェイスブックへ掲載。 ・豊栄駅交通案内表示板入れ替え1回、掲示板の補修実施。 ・新崎駅乗り換え案内標示維持管理 ・豊栄病院内ラック維持管理	・区役所だよりへPR記事掲載(5回以上) ・緊急交通情報を区役所だより及び区HP、フェイスブックへ掲載 ・豊栄駅交通案内表示板入れ替え1回(運行改正の内容ほか) ・新崎駅乗り換え案内表示の維持管理 ・豊栄病院内ラック維持管理	B	・区役所だよりへ周知記事掲載5回 ・大雪による運休などの緊急交通情報を区HP、フェイスブックへ掲載 ・豊栄駅交通案内表示板入れ替え1回 ・新崎駅乗り換え案内標示維持管理 ・豊栄病院内ラック維持管理	

○ 各種社会実験を通して、区内の各地域を結ぶ住民バス・区バスなどの整備と充実を図ります。

2「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
23	地域交通改善事業 (各種社会実験実施事業)	住民バス・区バスの利用ニーズを調査、分析するため、社会実験便を運行します。	B	区バスの社会実験を1年間実施し、地域へのPRに努め、利用分析を行いました。	住民バスの社会実験便運行に向けて支援します。	C	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が落ち込んだことから、住民バスの社会実験の検討は先送りされました。	地域総務課

(4) 新潟東港の機能強化

○ 関係機関に、港湾機能の強化を要望していきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
24	新潟港利用活性化事業	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、港湾施設の整備促進等に取り組みます。 (本庁主体(港湾空港課)事業)	B	8月に東京での物流見本市に出展し、新潟港をPRしつつ輸出促進に努めた。また、県と連携し東京でのセミナーを開催し新潟港のPRを行った。この他、長岡市を中心にポートセールスを行った。	東京での物流見本市に出展、輸出荷主への支援を実施	C	当初予定していた物流見本市への出展は新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ見合わせました。代替として企業に対し新潟港の利用についてのアンケート調査を実施し、今後のポートセールスにつなげていくこととしました。	都市政策部 港湾空港課

3 「活力ある産業のまち」～魅力ある産業の振興

(1) 商工業の活性化

① 商業

○ 北区内の商店街が一体となって行う取り組みや、各商店街による賑わい創出や人材育成の取り組みを支援していきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
25	地域商業賑わい創出プロジェクト	地域商業の活性化のために、テーマを設定し、そのテーマを用いて地域の商店街、商店の新規顧客獲得につながる取り組みを実施します。	B	「こらっせ松浜市」、豊栄駅前通商店街での似顔絵イベントなどを実施しました。	北区内の各地域ごとのテーマに沿って事業を実施します。	B	松浜地区では「こらっせ松浜市」、「みそづくり体験」などのイベントを、葛塚地区では似顔絵のSNSでの情報発信、婚活事業を行いました。	産業振興課

○ 民間団体の活動を促進し、まちの活性化を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
26	北区拠点商業活性化推進事業計画	商店街団体が実施する活性化事業の支援を行い、賑わい創出の成果の向上に繋がります。	B	北区おもてなしクーポンや商店会まつりなどへの補助事業を通じて、にぎわい創出に努めました。	第2期計画における、各商店街が実施する事業への協力・助言を行います。	B	北区おもてなしクーポン、豊栄商店会まつりの代替事業として実施した飲食店応援クーポンなどへの補助事業を通じて、にぎわい創出に努めました。	産業振興課 経済部 商業振興課

○ 葛塚市・松浜市が連携して行う事業や環境整備の取り組みを支援し、誘客の増加を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
27	露店市場の管理運営事業	葛塚市・松浜市が実施する、市場の活性化事業を支援し、誘客の増加を図ります。	B	各市場で利用できる共通商品券「いこてば商品券」販売の市報にいがたへの掲載や、市場をバスツアーの立ち寄り先に組み込む等の支援を行いました。	関連団体等が実施する誘客事業への協力・助言を行います。	B	各市場で利用できる共通商品券「いこてば商品券」販売の市報にいがたへの掲載や、市場をバスツアーの立ち寄り先に組み込む等の支援を行いました。	産業振興課

② 工業

- 新潟東港の活性化につながる産業集積・企業誘致を図るため、製造や物流関連産業などに対して、新技術の開発支援や立地環境の整備を行い、雇用の拡大に努めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
28	工業振興事業	製造業者の育成及び工場の立地を促進します。	B	本課(企業誘致課)にて実施	本課(企業誘致課)にて実施予定	B	本課(企業誘致課)にて実施	産業振興課 経済部 企業誘致課
29	新たな工業用地確保に向けた取組み	新たな工業用地確保に向け、関係機関との調整・支援を実施します。	B	本課(企業誘致課)と連携し、関係機関・地元との調整・手続きを行いました。	実現に向けて地元への支援の実施	B	本課(企業誘致課)と連携し、関係機関・地元との調整・手続きを行いました。	産業振興課 建設課
30	物流施設立地促進事業	物流施設の立地を促進することにより、施設の集積及び雇用機会の増大を図ります。	B	本課(企業誘致課)にて実施	本課(企業誘致課)にて実施予定	B	本課(企業誘致課)にて実施	産業振興課 経済部 企業誘致課

- これからの新潟を支える基幹産業の育成、新産業の創出に努めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
31	技術開発支援事業	企業が新商品の企画や技術の開発に取り組む場合に、経費の一部を補助します。	B	本課(産業政策課)にて実施	本課(産業政策課)にて実施予定	B	本課(産業政策課)にて実施	産業振興課 経済部 産業政策課

- 産業振興を進めるため、研究開発を行う頭脳拠点の形成に努めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
32	産学共同研究支援事業	企業と学術機関が共同で研究開発する場合に支援を行います。	B	本課(産業政策課)にて実施	本課(産業政策課)にて実施予定	B	本課(産業政策課)にて実施	産業振興課 経済部 産業政策課

- メガソーラー・バイオマス関連企業を誘致し、再生可能エネルギー普及に努めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
33	メガソーラー関連企業誘致	メガソーラー事業が滞りなく実施されるよう努めます。	B	稼働中	稼働継続	B	稼働中	産業振興課
34	バイオマス関連企業誘致	バイオマス事業が滞りなく実施されるよう努めます。	B	稼働中	稼働継続	B	稼働中	産業振興課

(2) 収益性が高く魅力ある農水産業の振興

○ 遊休農地解消に向けた方策を検討、実施します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
35	「次世代農業」推進事業	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動を新潟伊勢丹「NIIGATA越品」で実施しました。 施設園芸(トマト)のICT導入に向け、全北区トマト農家にアンケート調査を実施し、事業展開の方策を検討しました。	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動の実施します。 施設園芸(トマト)のICT導入に向けた検討会議を開催します。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動として、情報誌に特集記事を掲載するとともに、フードメッセに出展しました。 施設園芸(トマト)のICT導入に向け、検討会議を開催し、モデル事業実施に向けた方策を検討しました。	産業振興課

○ 農地中間管理事業を活用した、農地の出し手や担い手に対する支援を行い、農地集積を推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
36	農地中間管理事業	北区人・農地プランに基づき、地域の話し合いをもとに、地域の担い手へ農地集積を図り、農業の効率化・規模拡大を図ります。	C	農地中間管理事業の補助制度の変更によって、地域調整の難易度が上がる中、笠柳地区1ヶ所地域の話し合いを行い、国補助事業を活用した補助金を交付しました。	地域での話し合いのコーディネートを行います。(2地区)国補助事業を活用した補助金を交付します。	B	各地区で「実質化した人・農地プラン」の作成に向けて、5年後・10年後の農業を見据えた話し合いを各地域で行いました。	産業振興課

○ 減農薬・減化学肥料栽培面積の拡大を図り、安心安全な農産物をPRします。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
37	環境と人にやさしい農業支援事業	減農薬・減化学肥料栽培をはじめとする環境保全型農業を推進します。	B	環境保全に向けた資材支援を2団体に行ったほか、減農薬・減化学肥料栽培を行った農家へ補助事業等で支援しました。	関係機関・団体と連携して支援します。 補助事業を実施します。	B	環境保全に向けた資材支援を1団体に行ったほか、減農薬・減化学肥料栽培を行った農家へ補助事業等で支援しました。	産業振興課

○ 新たな地域ブランドとなる銘産品・特産品の掘り起こしや商品開発を、農商工学が連携して推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
35	「次世代農業」推進事業【再掲】	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動を新潟伊勢丹「NIIGATA越品」で実施しました。 施設園芸(トマト)のICT導入に向け、全北区トマト農家にアンケート調査を実施し、事業展開の方策を検討しました。	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動の実施します。 施設園芸(トマト)のICT導入に向けた検討会議を開催します。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動として、情報誌に特集記事を掲載するとともに、フードメッセに出展しました。 施設園芸(トマト)のICT導入に向け、検討会議を開催し、モデル事業実施に向けた方策を検討しました。	産業振興課

○ 6次産業化を推進するため、農業者の企業化に向けた取り組みを支援します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
38	6次産業化・農商工連携支援事業	関係機関・団体と連携し、6次産業化に向けた研修を行うとともに、補助金を活用し、機械・施設整備等を支援します。	B	農業法人にて農畜産物直売所が1件開設されました。	事業要望者の掘り起しを行います。補助事業による支援を実施します。	B	各種説明会を通じて、事業要望者の掘り起こしを行いました。	産業振興課 農林水産部 農業活性化 研究センター

○ 「大規模農業改革拠点」として国家戦略特区に選定されたことを最大限に活かし、農家レストランなど、新たな取り組みを推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
39	国家戦略特区推進事業	規制緩和を活かし、事業展開を行う農業者の掘り起しや取組支援を行います。	C	新たな特区の活用要望はありませんでしたが、すでに取り組んでいる農業法人に対し、事業支援を行いました。	農業者等への啓発を行います。取組希望者への事業支援を行います。	C	新たな特区の活用要望はありませんでしたが、すでに取り組んでいる農業法人に対し、事業支援を行いました。	産業振興課

○ 海外を視野に入れた新たな需要を発掘するため、海外需要を把握し、ネットワークの構築を目指す（仮称）北区海外戦略会議の設置を検討します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
35	「次世代農業」推進事業【再掲】	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動を新潟伊勢丹「NIIGATA越品」で実施しました。施設園芸(トマト)のICT導入に向け、全北区トマト農家にアンケート調査を実施し、事業展開の方策を検討しました。	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動の実施します。施設園芸(トマト)のICT導入に向けた検討会議を開催します。	B	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動として、情報誌に特集記事を掲載するとともに、フードメッセに出展しました。施設園芸(トマト)のICT導入に向け、検討会議を開催し、モデル事業実施に向けた方策を検討しました。	産業振興課

○ 南浜地区の小型船だまりなどの活用や、関係団体と連携し、水産業の振興を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
40	「新潟の美味しい魚」推進事業	漁村地域の活性化と交流人口の拡大を図るため、漁業組合と連携し、イベントを実施します。	C	『浜で遊ぼうin南浜』開催日：令和元年7月28日(日) 来場者：2,300人 風浪により地引網体験は中止	漁船乗船体験、地引網、海産物販売等	C	準備を進めていたが、実行委員会で話し合った結果、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。	農村整備・ 水産課

○ 新規就農者の確保・育成を推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
41	新規就農者支援事業	関係機関・団体と連携し、新規就農者を雇用する農業者を支援するとともに、新たに農業に参入する希望者や農家子弟に対し、受け入れ農家のコーディネーターや就農計画の作成、交付金による支援等を行います。	C	新規就農相談者は6件でしたが、受け入れ農家のコーディネーターや就農計画の作成支援を積極的に展開しました。	受け入れ農家のコーディネーター 就農計画の作成支援 交付金による支援等 新規就農相談者数8名	C	新規就農相談者は6件でしたが、空きハウスを活用してトマト栽培を行う新規就農者を1名就農させることができました。	産業振興課

○ 生産性が高く、魅力のある農業が展開できるよう、老朽化した排水施設に対しては的確な修繕を実施し、機能の保全を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
42	排水機場維持管理事業	新潟市所有の排水機場について、維持管理を行うとともに、老朽化した施設の改修を実施します。	B	定期点検を踏まえて維持管理を実施しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。	B	定期点検を踏まえて維持管理を実施しました。	産業振興課
				定期点検を踏まえて維持管理を実施しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。		定期点検を踏まえて維持管理を実施しました。	
				定期点検を実施し、1号真空ポンプを更新しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。		定期点検を踏まえて維持管理を実施しました。	

○ 美しく貴重な景観を守るとともに、営農環境の向上に向けた基盤整備を推進し、併せて散策に適した道路の形成を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
43	多面的機能支払交付金事業	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動と、地域資源(農地・水路・農道等)の質的向上を図る活動に対して費用を助成します。	B	令和元年度に二期目として5年間の再認定を行いました。 各広域組織リーダー研修会を開催し、周知を行いました。 参加者35名	葛塚農村環境保全管理広域・木崎濁川環境保管理広域・長浦岡方地域広域3広域組織への積極的な取組みに対して啓発を行います。	B	各組織とも積極的な活動を実施しました。	産業振興課
44	農村環境施設維持管理事業	地域の方々の潤いの場として整備した農村公園、緑と花の散歩道などの維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	B	定期(昼・夜間)パトロールや悪天候などの異常時にパトロールを実施し、施設の維持管理に努めました。	定期的なパトロール等により農村環境施設の維持管理・修繕を計画的に行います。	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	産業振興課
45	農道等維持管理事業	農道及び集落排水路の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	B	維持管理している主要幹線農道に月1回のパトロールを実施しました。主要農道広域農道豊栄線の舗装補修工事を実施しました。	主要幹線農道の定期的パトロール及び悪天候時の異常によるパトロールを実施し維持管理を行います。	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	産業振興課
46	市民農園維持管理事業	都市居住者の農業体験の場として整備した市民農園の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	B	定期的なパトロールを実施して施設等の維持管理を実施しました。	定期的なパトロール等により維持管理を行います。	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	産業振興課

(3) 地域の魅力を活かした観光交流の推進

○ 新たな観光客の獲得と、リピーター化を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
47	魅力発信キタクなるプロジェクト事業	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	C	4回のバスツアーを実施し、満足度は4.1となりました。	バスツアー参加者のリピーター希望満足度を設定します。4.3以上(5段階)	C	4回のバスツアーを実施し、満足度は4.1となりました。	産業振興課

○ 観光資源の整備に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
8	海辺の森賑わい創出事業【再掲】	海辺の森の再生・創出・活用するための「新潟市北区海岸林保全計画」に基づき、森林整備や施設整備等を実施します。	B	竣工し、安全に使用できるようになりました。	林内施設の延命化を図ります。	B	老朽化した屋外トイレの改修を実施しました。	産業振興課
48	観光宣伝費	北区をはじめ市の観光誘客を図るため、市外・県外の在住者を対象とした観光PRを実施します。	B	新潟市北区まるごとガイドの作成や北区観光レポーター2名によるフェイスブックでの情報発信を行いました。	HPやタウン誌等を用いた観光PR活動	B	新潟市北区まるごとガイドの作成や北区観光レポーター2名によるフェイスブックでの情報発信を行いました。	産業振興課

○ 新潟東港の将来的な計画に合わせ、クルーズ船の寄港による観光交流人口の増加を検討していきます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
49	クルーズ船誘致推進事業	クルーズ船の誘致により、新潟港をはじめ街中や地域経済の活性化を図ることを目的に、船会社等へ新潟港および周辺地域の魅力をアピールするとともに、寄港時の歓送迎対応を行います。(本庁主体(国際観光課)事業)	B	14回	新潟港へのクルーズ船寄港回数:前年度以上	C	0回 新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた寄港が全てキャンセルとなった。 ※実施の方向で準備は行っていたが急遽キャンセルになったもの	観光・国際交流部国際観光課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

(1) 学びあいと生涯スポーツの支援

① 歴史・文化芸術

- 北区郷土博物館・図書館・北区文化会館・北区内の公民館において、区民が郷土の歩みを学ぶ機会、文化芸術を鑑賞・創造する機会、それらの成果を発信する機会を提供するとともに、地域の歴史・文化芸術活動を担う人材の育成に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
50	北区文化会館事業	子どもから高齢者までのあらゆる世代に対し、質の高い多様な文化事業に触れる機会を広く提供するとともに、文化会館を中心とし、文化活動を行う市民の支援を積極的に行います。	C	適切な施設管理と積極的な市民文化活動の支援を行ったが、台風や感染症対策による事業の中止や延期、貸館の利用自粛等も重なり目標を達成できませんでした。年間利用者数78,023人	北区文化会館の管理運営、文化活動支援(北区フィルハーモニー管弦楽団・北区少年少女合唱団・北区ジュニア吹奏楽団活動支援)、年間利用人数65,000人以上	C	感染症対策工事など適切な施設管理と文化活動再開に向けた支援コンサートを北区でも実施したが、感染症対策による公演の中止や延期、貸館の利用自粛等により目標を達成できませんでした。年間利用者数33,450人	産業振興課
51	地域再発見事業	常設展「阿賀北の大地と人々のくらし」等の充実により、多くの市民が地域の歴史や文化を知ることができるとともに、北区の魅力を発見できる事業を実施します。	B	・ふるさと学習の利用(小学校授業実施校5校 出前授業1校を含む 6件) ・市民ガイドの養成講座等の開催(4回)	・ふるさと学習の利用(小学校授業実施校 出前授業を含む 6件) ・市民ガイドの養成講座等の開催(4回)	B	・ふるさと学習として小学校授業実施は、福島湯干拓の歴史(4年生)と昔のくらし(3年生)の授業で、延べ6校が来館し、他1校で出前講座を行った。 ・市民ガイドの研修として4回実施した。	北区郷土博物館
52	企画展事業	常設展「阿賀北の大地と人々のくらし」では、言いつくせない部分やさらに深く取り組むテーマについて学芸活動の蓄積を背景に積極的に企画展を行います。	B	・児童生徒を対象としたコンクール(松蔭賞書道展・北区こども科学展)の開催(2事業) ・企画展の開催(3事業)	・例年事業(松蔭賞書道展・北区こども科学展)の開催(2事業) ・企画展の開催(3事業)	B	・コロナ感染防止の観点から北区子ども科学展は中止したが、松蔭賞書道展は予定どおり実施し、企画展は4事業を行った。	北区郷土博物館
53	歴史・文化遺産の保存と活用事業	地域にある有形無形の文化財をはじめ、博物館や郷土資料収蔵庫に収蔵された歴史・民俗資料など膨大な資料を適正な空調管理で保存し、整理・調査・記録作業を実施し、その成果を発信するとともに、ふるさと学習の教材などとして活用を図ります。	B	・通常の業務として、所蔵の歴史資料の整理作業を進めました。 ・市指定文化財を展示公開するための修復にかかる調査、コンディションレポートを作成しました。	歴史資料・新収蔵資料等の整理・記録、及び展示・収蔵を行います。	B	・収蔵資料の目録整備、収蔵品の展示を行った。 ・文化財等説明板の更新・修繕等を計画的に行なった。 ・歴史資料の調査・整理を行った。 ・民具等のくん蒸、防虫防菌処理を行った。	北区郷土博物館
54	郷土芸能伝承支援事業	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援する。	B	・伝統芸能を記録したDVDの編集(25本)			(R1年度で終了)	北区郷土博物館
55	木崎村小作争議100周年事業	農民運動として全国的に有名な木崎村小作争議は、令和4年度に100周年を迎えます。100周年には企画展などを予定しています。これに向け、新たに地主側などの資料の調査や指定文化財の修復に取り組みます。		R2年度新規	・関連資料の調査・研究・目録作成 ・関連の市指定文化財の修理修繕のための調査	B	・関連の市指定文化財の修理修繕のための調査を行った。 ・コロナ禍の影響で、出向いての調査などは制限されたが、関連資料の収集、調査を行った。	北区郷土博物館

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
56	北区美術展覧会	北区美術展覧会を開催し、美術の創作活動を行う人に作品発表の場を提供するとともに区民に身近な作品鑑賞の場を提供します。	B	第13回北区展を開催しました。鑑賞者676人	年1回豊栄地区公民館を会場に北区美術展覧会を実施します。	C	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実行委員会で協議し第14回北区展を中止しました。	豊栄地区公民館
57	公民館まつり	公民館まつりを開催し、市民に文化活動の発表の場と鑑賞の場・体験学習の場を提供し、学びの輪を広げます。	B	第26回豊栄地区公民館まつりを開催しました。参加者1,349人	公民館利用団体と共に春季・秋季に公民館まつりを実施します。	C	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実行委員会で協議し、秋の公民館まつりの内容を体験見学会などの代替事業に変更実施しました。(体験見学会参加者8人、手まりやアグリクラフトを作成する代替事業の参加者は2事業で23人)。また、春の公民館まつりを新公民館で2月に展示事業のみで開催し、836人の来場がありました。	豊栄地区公民館
58	北区市民茶会	日本の代表的な伝統文化の一つであり、総合芸術とされる茶道を親しむため北区市民茶会を開催します。	B	第13回北区市民茶会を開催しました。参加者1,643人	年1回、5流派合同による茶会を北区文化会館と豊栄地区公民館を会場に実施し、茶道体験席を併設します。	C	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが避けられないことから、第14回北区市民茶会を中止しました。	豊栄地区公民館
59	創作活動の成果を発表する場の提供	創作活動を行う人に作品発表の場を提供するとともに区民に身近な鑑賞の場を提供します。	B	美術企画展を年2回、区民ギャラリーでは21団体が利用。4,334人が鑑賞しました。	展示情報の発信 美術企画展を年2回開催し、期間中ワークショップを1回実施します。	B	美術企画展を年2回、区民ギャラリーでは14団体が利用。4,204人が鑑賞しました。	豊栄地区公民館
60	豊栄文化協会補助金交付事業	豊栄地区の芸術文化の振興と市民の情操教育の高揚を図り、豊かな市民生活の樹立を目的とした文化協会が実施する事業に対して補助金を交付します。	B	豊栄文化協会に補助金164,000円を交付しました。文化協会祭参加者598人	文化祭、芸能祭、展示会など豊栄文化協会が実施する事業を支援します。	C	豊栄文化協会に補助金147,000円を交付しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、文化協会祭のうち感染リスクが高い民謡まつりが中止となりました。文化協会祭参加者189人	豊栄地区公民館
19	夏休み公共施設利用の促進【再掲】	夏休み期間中の子どもたちに、区内の公共施設を活用し、多様な体験をしてもらうため、各公共施設の情報を発信するとともに施設へのアクセスが不便な地域の交通手段を確保します。	B	昨年度とルートを変更したことにより定時制が保てるようになりました。7.5人/便、延べ834人が利用。夏休み中の子どもたちの公共施設利用を促進しました。	各公共施設の夏休みのイベント等を集約したチラシを区内の全小中学校に配布します。前年度の利用実績やアンケート結果などを踏まえ、バス運行内容等の見直しを行います。	C	区内の公共施設を網羅したパンフレットを製作。区内全小中学校などに配布及び公共施設に設置しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちの夏休みが短くなったことや、利用入場制限を設ける公共施設があることからバスの運行を中止しました。	地域総務課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

○ 音楽・演劇など文化芸術活動による地域の活性化を目指し「文化芸術のみやこ 北区」の実現に向け、交流人口の拡大と区民が主体となる活動の支援に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
61	北区文化会館事業	地域住民を主体とした文化活動の創造・発信・集積の場として地域に開かれる場となるとともに、文化を通してまちの活性化も含めた賑わいを創出できる事業を行います。	B	第7回北区うたの祭典・第9回北区フィルファミリーコンサート・第5回北区ジュニア吹奏楽団定期演奏会の実施及び落語やコンサート等各種鑑賞事業を実施しました。(実施33/目標12)	市民劇・北区うたの祭典・北区フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会・北区少年少女合唱団育成支援各種鑑賞事業等の実施	B	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で団員の指導等活動を継続しました。定期演奏会は中止となりましたが、代替イベントや、落語・コンサート等各種鑑賞事業を実施しました(実施18/目標12)。	産業振興課
62	北区音楽祭	北区の音楽文化振興のために、北区文化会館、参加団体との共催により、市民による音楽の発表の場と区民にとって身近な音楽鑑賞の場を提供します。	B	北区音楽祭2019を開催しました。鑑賞者1,127人	年1回、北区文化会館、参加団体との協働で音楽祭を開催します。	C	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを避けられないことから実行委員会で協議し中止しました。	豊栄地区公民館

② 学校教育

○ 地域と学校、社会教育施設を結ぶネットワークづくりを行うとともに、農業や食の体験活動を通じて生命と食、ふる里への誇りを育てる教育を進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
63	地域と学校パートナーシップ事業	学校と地域を結ぶ地域教育コーディネーターを配置し以下の取組を行います。 ①学校、社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくり ②学校の教育活動、課外活動における地域人材の協働と参画 ③学校における学びの拠点づくり ④学校の教育活動を地域に発信	B	区内小中学校への訪問20回、研修会4回を実施し、地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援しました。	地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援するため、指導主事による訪問及び研修会の実施 ・実施回数23回(区内小中学校19校・研修会4回)	B	区内小中学校への訪問19回、研修会3回を実施し、地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援しました。当初、小・中に分かれて実施予定であった研修会を合同で行ったため、回数は3回となりました。	北区教育支援センター
64	学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	地域の大人と子どもとのふれあいを通じて、地域の教育力の向上と地域に対する愛着を育みます。	C	北地区公民館で有情のまちの中学生ガイド養成講座を開催しました。参加者90人 ガイドツアーは台風の影響で中止となりました。	中学生などに地域の歴史や文化について学習し、知識を深める機会を提供します。	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、北地区公民館の有情のまちの中学生ガイド養成講座については中止としました。	豊栄地区公民館

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

○ 小・中学校における教育の実態や課題、少子化問題など、地域と情報を共有しながら教育環境の整備を行います。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
65	新潟らしい教育改革の推進	教育委員の担当区制や区・中学校区教育ミーティングなど地域と密着した教育行政を推進します。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区教育ミーティングを2回開催しました。(10月29日(火)南浜、11月27日(水)松浜の各中学校区) ・北区教育ミーティングを2回開催しました。(7月18日(木)、12月19日(木)) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区教育ミーティングの開催(3回) ・北区教育ミーティングの開催(2回) 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・北区教育ミーティングを1回開催し、区担当教育委員と区自治協委員の意見交換を行い、地域と密着した教育行政を推進しました。(1月28日(木)開催) ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年度は全市において、区教育ミーティング開催は1回、中学校区教育ミーティングは中止となりました。 	北区教育支援センター

○ 新潟医療福祉大学などと連携し、区内の小・中・高等学校における児童・生徒の学習支援や特別活動などに対する支援を行い、学力・運動能力の向上、地域との協働による人材の育成を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
66	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援事業	北区内の小・中学校等と新潟医療福祉大学、地域が連携し、児童生徒の学習環境等のバックアップと、地域との協働による「ひと・まち」づくりに取り組むことで北区の社会的つながりを高めます。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・区内小中学校や地域に大学生サポーターを派遣し、学習や地域活動を支援しました。(派遣人数延べ612人) ・台風や新型コロナウイルス感染症の影響により予定されていたイベントが中止になり計画を達成できませんでした。 ・事業交流会の開催(2月) 	学校や地域に大学生パートナーを派遣し、ひとづくり、まちづくりを連携・協働する	C	<ul style="list-style-type: none"> ・区内小中学校や地域に大学生サポーターを派遣し、学習、スポーツや地域活動を支援しました。(派遣人数延べ97人・54回) ・連絡調整会議及び意見交換会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、学校の休校やイベントの中止等により前半の実施が困難だったため、9月から事業を実施しました。 	地域総務課

③社会教育

- 年代に応じた多様な学習機会を提供するとともに、区民の自発的な学習活動を支援します。さらに、その学習成果が、ボランティアなどの思いやりの活動として地域に生かされるような環境づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
67	地域コミュニティ活動活性化を支援する事業	地域課題学習を実施するために、公民館がコーディネーターとして関係者のネットワーク形成、学習を支援します。 コミュニティ協議会等地域団体と連携しながら地域課題の解決を支援するとともに、地域活動を担う人材を育成します。	B	コミュニティコーディネーター育成を目的に「防災で地域力アップのヒントをつかむ交流会」をテーマに講座を行いました。参加者29人。 ご近所だんぎを毎月定例で実施(4月～2月)しました。参加者延べ240人	地区公民館でコミュニティコーディネーター育成講座を実施し地域課題の解決に取り組む人材を育成します。 ご近所だんぎなどを月1回定期的に開催し、顔のみえる関係づくりを進めます。	C	地域づくり・活性化を目的に「災害に備えタイムラインを作ろう」をテーマに講座を行いました。参加者21人。 ご近所だんぎを新型コロナウイルス感染症の影響により5月～7月を中止し、代替事業としておとな映画会(参加者延べ13人)を実施しました。通常のご近所だんぎは、8月～2月で実施(1月は大雪により中止)しました。参加者延べ103人	豊栄地区 公民館
68	家庭の教育力の向上を支援する事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としてのかかわりなど必要な家庭教育事業を実施します。また、子育て中の親に家庭教育の知識や情報を提供するとともに、子育てに不安を抱えている親同士の仲間づくりを進めます。	B	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級、子育てサロンを開催しました。参加者延べ561人	家庭教育学級の開催(乳児期年4回、幼児期年2回、児童期年1回) 豊栄地区公民館会場で子育てサロンの開催(月1回)	C	乳児期・幼児期・児童期の家庭教育学級は、内容や定員・実施回数などを変更し代替事業に組み替えて実施しました。参加者延べ99人 子育てサロンは、新型コロナウイルス感染症の影響により、保育ボランティアの確保が難しいことから中止としました。	豊栄地区 公民館
69	青少年の生きる力を育む事業	土日や長期休みの期間を中心に家庭ではできない自然体験活動・集団活動事業を実施します。また、子どもたちが自由に過ごすことができるように公民館の一室またはスペースを子どもの居場所として開放します。	B	通年で居場所スペースを開放しました。サタディキッズ・子ども土曜公民館・チャレンジキッズなど、小学生を対象に事業を実施しました。参加者延べ4,529人	ナナメの関係(大学生、地域の大人、異学校異年齢の人との交流)を取り入れながら青少年の多様な体験活動を単発・短期・通年で提供します。	C	サタディキッズ、サマーキャンプは新型コロナウイルス感染症の影響により、感染リスクは避けられないこと、学生の協力が得られないことから中止としました。子ども土曜公民館、チャレンジキッズは、内容や定員・実施回数などを変更し実施しました。参加者延べ196人	豊栄地区 公民館
70	高齢者の学習や社会参加を支援する事業	仕事人や社会人として生きてきた世代の人が、退職後は家庭・地域で暮らしていく事を踏まえ、地域での仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとなる機会を提供します。	B	アクティブシニア講座を開催しました。参加者20人 キネマ松浜劇場と3B体操を開催しました。参加者延べ1,305人	豊栄地区公民館でアクティブシニア講座、北地区公民館でキネマ松浜劇場と3B体操を開催し高齢者の学習や社会参加を支援します。	C	アクティブシニア講座を開催しました。参加者延べ84人 新型コロナウイルス感染症の影響により3B体操は中止としましたが、キネマ松浜劇場は一部中止としましたが、松浜171大学とともに感染対策を施し実施しました。参加者延べ1,305人	豊栄地区 公民館
71	現代的課題を探り、解決を支援する事業	青年期から高齢期までの各世代の課題やニーズに応じた様々な事業を展開し、市民の自発的な学習活動を支援します。また、より豊かな市民生活に資するため、市民の高度で専門的な学習要求に応え、市民大学講座を開設し学習機会を提供します。	B	ユースセミナー、女性セミナー、市民大学、知って得る家庭の省エネガイド、有情のまちのまちめぐり等の事業を実施しました。参加者延べ311人	ユースセミナー、女性セミナー、市民大学、有情のまちのまちめぐりなどの学習機会を提供します。	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、講師の確保ができないことから、市民大学の講座を中止。ユースセミナー、女性セミナー、有情のまちめぐり等の事業については、感染症対策を施し、内容や定員、実施回数などを変更し実施しました。参加者数延べ118人	豊栄地区 公民館

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
72	地域出前事業	旧分館からの継続事業について自主活動への移行を図りつつ、出前型事業として支援します。	B	寿学級、手芸教室、文化祭等開催しました。参加者延べ1,027人	令和3年度より、地域における自主活動へ移行できるように、協議を進め、出前事業の実施については最終年度とします。	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、寿学級等を一部中止としました。感染リスクの少ない作品展を中心に手芸教室など一部事業のみ実施しました。参加者延べ538人	豊栄地区 公民館

④ スポーツ

- スポーツ事業の展開による施設の活用並びに利用促進を図ります。また、区内でのスポーツ教室・大会・各団体の活動状況を、より多くの区民に伝える仕組みづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
73	生涯スポーツの振興事業	スポーツ・レクリエーションを通じ健康で明るく活力ある生活を送れるようなスポーツ事業を体育施設において展開し利用の促進を図るとともに、各団体の活動についてもホームページや区役所だよりを通じ、広く周知を図ります。	B	区役所だよりで各種スポーツ活動を紹介(24回/年)、補助金によるスポーツ振興会への支援(6団体)、施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施した他、台風による災害復旧工事等を実施しました。	区役所だよりで各種スポーツ活動紹介(24回/年)補助金による各団体への活動支援施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施	B	区役所だよりで各種スポーツ活動を紹介(24回/年)、補助金によるスポーツ振興会への支援(6団体)、施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施した他、感染症対策工事や災害復旧工事等を実施しました。	産業振興課

- 各種スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会を充実させます。こうしたスポーツ活動を通じて区民の一体感を醸成します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
74	北区総合スポーツ事業	種目別スポーツ大会やスポーツイベントなど、一体感を感じられる大会の実施や、北区の自然に親しみながら歩くウォーキングイベントの開催など、区民が気軽に楽しみ、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	B	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦(参加者1,928人)、元旦歩こう会(参加者533人)を実施しましたが、台風による大会中止により参加者が減少しました。参加者数2,461人	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦開催、北区元旦歩こう会開催参加者数2,500人以上	C	スポーツ体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦(参加者813人)、元旦歩こう会(参加者225人)を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策のため定員を設け事前申し込みを徹底したため参加者が減少しました。参加者数1,038人	産業振興課

(2) 健康に暮らせる地域づくり

- 病気の早期発見・治療に結びつくように、必要な情報提供や受診率向上に向けた取り組みを行うとともに、健康増進・疾病の予防・重症化予防の視点で個別支援・相談・講習会などを通して健康づくりを推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
75	生活習慣病の発症予防・重症化予防	生活習慣病の早期発見の重要性について、関係機関と連携し啓発活動を進めます。生活習慣病の予防や重症化予防のための健康相談や講習会などを実施します。	B	・検診カレンダー全戸配布(4月) ・健康相談会:24回、相談件数43件 ・健康講座参加者数:144人(2回1コース78人、4回1コース54人、フォローアップ講座12人)	生活習慣病予防講座参加者数75人以上	C	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月～6月はほとんどの事業中止、延期しました。再開に向け実施時期や回数、定員数を見直したため、当初予定より減少しています。 ・検診カレンダー全戸配布(4月)。 ・健康相談会:12回、相談件数21件(R2.12月末) ・生活習慣病予防講座参加者数:42人(4回1コース21人、公開講座21人)(R2.12月末)	健康福祉課

○ 認知症への関心や認識を高め、認知症の早期発見・早期治療により健康の保持増進を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
76	北区もの忘れ検診	北区に住所を有する年度年齢65歳以上の新潟市国民健康保険加入者、後期高齢者保険加入者および生活保護受給者のうち、本検診を希望する人若しくは本検診を承諾した人を対象に、区内13医療機関で特定健診と同時に実施します。精密検査は7医療機関に協力依頼します。	B	<ul style="list-style-type: none"> 受診者数：1,150人(R2.3月末) 協力医療機関数：13施設(1施設増) 認知症予防講座：7回 	<ul style="list-style-type: none"> 受診者数 1,000人 検診会の実施 	C	<ul style="list-style-type: none"> 受診者数：979人(R3.3月末) 検診会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できませんでした。医師会15班に、もの忘れ検診の実施時状況をオンライン会議で報告しています。 協力医療機関数：増減なし 認知症出前講座：15回(R3.3月末)参加者173人 	健康福祉課

○ 自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
77	介護予防のための専門職派遣事業	介護予防の知識と方法を提供し、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。	A	<ul style="list-style-type: none"> 派遣回数：61回 受講者：1,101人 派遣専門職：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士 	派遣回数：50回以上	B	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、専門職の地域派遣を見合わせましたが、代替策として、テキストとDVDを作成し、申込団体(31団体)に配布しました。また、ホームページに掲載し、貸出用DVDを準備しました。 DVD、テキストの内容：転倒予防、腰痛体操、尿もれ対策など これにより、自ら介護予防に取り組める環境を提供することができました。 	健康福祉課

(3) 人にやさしい福祉の実現

① 地域福祉

○ 人にやさしい福祉の実現のため、バリアフリーやユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
78	北区役所庁舎整備事業	区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。	B	建設工事に着手しました。	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事 11月竣工、令和3年2月開庁予定 	B	当初の計画通り、11月に竣工し、令和3年2月1日開庁しました。	地域総務課

○ 新潟医療福祉大学との包括連携協定に基づいて、大学が持つ知的財産である福祉・健康・スポーツ部門などの研究・教育・実践機能を活用し、地域を交えた連携事業を通じて福祉のまちづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
79	大学生による家庭介護セミナー	学生と地域住民との交流を通し、介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。		R2年度新規	年4回	C	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、実施回数と定員を減らして開催しました。 実施回数：2回、参加者34人 内容：家庭で出来る感染対策・レクレーション等 	健康福祉課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

○ 社会福祉協議会やコミュニティ協議会などと密に連携し、地域の中で互いに支えあう体制づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
80	地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進	「北区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の推進のため、推進委員会で進行管理を行い、必要に応じて計画の見直しを行います。	B	推進委員会3回開催及び地域座談会を8地区で開催しました。	推進委員会3回開催及び地域座談会を8地区で開催	B	推進委員会3回開催及び地域座談会を8地区で開催しました。	健康福祉課
81	民生委員・児童委員の支援	地域で見守りや相談などの活動を行う民生委員を支援することで、安心して暮らせる地域づくりを目指します。	B	毎月の会長会に出席し、情報交換・情報共有を図るとともに、各種事業の周知について、事業担当職員が出席し、連携を深めました。	会長会等へ出席し、福祉制度の周知や情報交換につとめ、連携を深める。	B	毎月の会長会に出席し、情報交換・情報共有を図るとともに、各種事業の周知について、事業担当職員が出席し、連携を深めました。	健康福祉課
82	広報・啓発事業	社会福祉の啓発及び事業の周知のために、区役所だよりやホームページでの情報発信を行うとともに、北区社会福祉協議会と共催して地域福祉フォーラムを開催します。	B	各種講座や相談事業等を区だよりやホームページに掲載し、情報を発信しました。 地域福祉推進フォーラム：令和元年11月2日(土)開催	区役所だより、ホームページへの掲載、地域フォーラムの開催	B	各種講座や相談事業等を区だよりやホームページに掲載し、情報を発信しました。地域福祉推進フォーラムは、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者を限定し、地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に伴う講演会という形で令和3年3月25日(木)に開催しました。	健康福祉課
83	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方に対し、就労や住居確保のための相談・支援などを行います。	B	北区生活困窮者支援連絡会を開催し、関係者に制度の周知を行うとともに、情報共有を図りました。また、民生委員の会長会に出席し、支援体制や制度の周知を図り、連携を深めました。	関係者間での情報交換会を開催。民生委員の会長会等へ出席し、支援体制や制度の周知を図り、連携を深める。	B	北区支援会議を開催し、関係機関との連携を高め、今後の支援基盤整備に繋げました。また、生活困窮者への支援制度をまとめたチラシを作成し、民生委員の会長会で配布しました。	健康福祉課

② 高齢福祉

- 住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築や住民主体による高齢者の見守り活動の促進を図るとともに、住民が主体となった高齢者の居場所づくりや生活支援活動の意識啓発を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
84	老人憩の家運営事業	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクリエーションの場を提供します。	B	3施設で実施	3施設で実施	B	3施設で実施	健康福祉課
85	老人福祉センター運営事業	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクリエーションの場を提供します。	B	1施設で実施	1施設で実施	B	1施設で実施	健康福祉課
86	地域包括ケアシステムの構築	支え合いのしくみづくり会議(協議体)で地域の課題や不足するサービスを検討し、支え合いのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を中心に住民同士の支援活動を推進します。	B	支え合いのしくみづくり会議を開催(1層:1回、2層:9回) ※コロナウイルスの影響で1層1回、2層1回(岡方・長浦)中止 こらぼや:開催日数223日、延べ参加人数6,255人	支え合いのしくみづくり会議の開催数 1層 2回 2層(3生活圏域) 8回	C	支え合いのしくみづくり会議を開催(1層:2回、2層5回) ※新型コロナウイルス感染症の影響から2層は中止会あり	健康福祉課

- 介護予防事業の利用促進を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
77	介護予防のための専門職派遣事業 【再掲】	介護予防の知識と方法を提供し、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。	A	派遣回数:61回 受講者:1,101人 派遣専門職:理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士、歯科衛生士	派遣回数:50回以上	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、専門職の地域派遣を見合わせましたが、代替策として、テキストとDVDを作成し、申込団体(31団体)に配布しました。 これにより、自ら介護予防に取り組める環境を提供することができました。	健康福祉課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

○ 通所による各種サービス（教養講座・趣味活動など）を提供することにより、他者との交流や社会参加を促し、介護予防や社会的孤立解消を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
87	生きがい対応型通所事業	高齢者に通所による各種サービス（教養講座・趣味活動等）を提供します。	B	ふれあいティールーム：開設81日、利用者延べ619人（3月末） 早通コミュニティデイホーム：開設215日、利用者延べ4,080人（3月末）	早通コミュニティデイホーム（週5回）	B	早通コミュニティデイホーム：開設201日、利用者延べ1,259人（3月末）	健康福祉課

③障がい福祉

○ 障がいの有無に関わらず、誰もが暮らしやすく、市民一人ひとりが尊重される共生社会の実現を目指します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
88	在宅生活支援事業	障がいによって生ずる経済的負担を軽減するため、特別障がい者手当等を支給するとともに、日常生活を円滑に過ごせるよう、日常生活用具の給付等を行います。	B	在宅生活に必要なサービスの給付を速やかに行いました。	各種手当申請者への給付	B	在宅生活に必要なサービスの給付を速やかに行いました。	健康福祉課
89	障がい者相談支援事業	相談支援事業者及び障がい児支援コーディネーターを配置し、障がい者が身近なところで相談や情報提供が受けられる体制を整備し、障がい者の自立と社会参加の促進を図り、在宅の障がい者やその家族に対して、各種サービスの利用援助や情報提供、ピアカウンセリング等を総合的にを行います。	B	障がい者の社会促進のための計画作成、各種サービス全般についての利用相談、障がい者及びその家族に対する支援及び情報提供等を行いました。	各種相談者のニーズに応じた支援	B	障がい者の社会促進のための計画作成、各種サービス全般についての利用相談、障がい者及びその家族に対する支援及び情報提供等を行いました。	健康福祉課
90	自立支援協議会	関係機関が連携して、障がいのある方を支援するために協議を行います。	B	5・8・11・2月の4回開催 関係機関が連携し、障がい者を取り巻く地域の課題について協議しました。	自立支援協議会の開催回数（4回）	B	7・9・11・2月の4回開催 関係機関が連携し、障がい者を取り巻く地域の課題について協議しました。	健康福祉課

○ 障がい者の社会参加を促進するとともに、就労を含めた自立支援や地域生活支援の充実を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
91	介護給付等事業	障がい者が日常生活で必要とする、障がい福祉サービス等（ホームヘルプサービス等）に対して、介護給付費等を支給します。	B	障がい福祉サービス等（ホームヘルプサービス等）の介護給付費等の支給を適正に行いました。	各種サービス申請者への給付	B	障がい福祉サービス等（ホームヘルプサービス等）の介護給付費等の支給を適正に行いました。	健康福祉課
92	社会参加促進事業	障がい者の社会参加の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー助成券の交付や、自動車燃料費の助成等を行います。	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行いました。	各種サービス申請者への給付	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行いました。	健康福祉課

(4) 子育て支援の環境づくり

○ 「北区の子どもたちのために何ができるのか」という共通認識のもとに、地域で子育て家族を支えあう体制づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
93	北区子育て応援事業	子育て講座や事業等を実施することで、参加した保護者同士や地域の方が、支え合って子育てができる環境をつくれます。	B	NP講座(2回、延べ111人)、パパスクール(2回、延べ76人)、傾聴スキル講座(1回、延べ48人)を開催したほか、子育て情報誌「ままkita」を発行しました。 ※コロナウイルスの影響により、ふゆっこまつりは中止	NP講座2クール・北区パパスクール2回・傾聴スキル習得講座1クールを実施・ふゆっこまつり	B	パパスクール(2回、43人)、傾聴スキル講座(1回、延べ52人)を開催したほか、子育て情報誌「ままkita」を発行しました。 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ふゆっこまつりは事業内容・期間を変更して実施。NP講座は中止。実施期間と内容：R2.12.22からR3.3.19、ワークキットの配布、パネル等の設置	健康福祉課

○ 安心して子どもを産み育てられる環境整備に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
94	地域子育て支援センター事業	地域の保育園が子育て家庭の親子に対し遊びの場を提供するとともに、子育て相談や親子遊びの紹介などを行います。	B	区内6か所で実施	区内6か所で実施	B	区内6か所で実施	健康福祉課
95	一時預かり事業	家庭での未就園児保育が困難になった場合に、保育園で一時的に預かります。	B	利用希望に応じて実施	利用希望に応じて実施	B	利用希望に応じて実施	健康福祉課
96	延長保育・休日保育・病児保育事業	保護者の勤務時間等の実態に合わせた保育の提供します。	B	利用希望に応じて実施	利用希望に応じて実施	B	利用希望に応じて実施	健康福祉課
97	児童館・児童センター事業	放課後や土曜日等に自由来館する児童に対して、遊びの指導等を行います。	B	4館で実施	4館で実施	B	利用希望に応じて実施	健康福祉課
98	妊娠・子育てほっとステーション事業	妊娠期からの切れ目のない子育て支援体制を構築します。	B	マタニティナビゲーターと連携し、妊娠期から新生児訪問、股関節検診へと継続した支援を行いました。	相談支援体制の充実	B	・マタニティナビゲーター、地区担当保健師と連携し、妊娠期から新生児訪問、股関節検診へと継続した支援を実施しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、股関節検診を中止した期間は、電話での相談対応を実施しました。	健康福祉課

5「安心安全で暮らしやすいまち」～安全で快適な環境づくり

(1) コミュニティ活動の推進

○ 地域団体と行政が協働して人材の育成を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
99	地域コミュニティ活性化事業	地域コミュニティ活動を支援するために情報提供や人材育成・財政に関する支援を行います。	B	コミ協へ運営助成金による支援を行います(10コミ協)。	コミ協へ運営助成金による支援を行います(10コミ協)。	B	コミ協へ運営助成金による支援を行いました。(10コミ協)	地域総務課
				コミ協及び自治会へ地域活動補助金による活動支援を行います(124事業)。	コミ協及び自治会へ地域活動補助金による活動支援を行います(100事業)。		コミ協及び自治会へ地域活動補助金による活動支援を行いました(105事業)。	

○ 幅広い世代の男女が共同で参画し地域活動に関わることができるような仕組みづくりを検討します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
100	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員が企画する事業を実施し、更なるPRに努めます。	B	性別に関係なく関心のある健康講座「眼からウロコの眼のハナシ」を開催し、68人の参加がありました。	男女共同参画を促進する事業を企画・実施します(年1回)。	B	推進員とともにコロナ禍でも実施できる企画として、性別に捉われない働き方についての座談会を実施し、北区役所だよりで特集しました。	地域総務課

(2) 地域の防災力強化

○ 自助・共助・公助の理念のもと、地域自主防災組織・地域コミュニティ協議会・消防団・消防署・区役所などが、災害時の対応に向け、それぞれの役割を再確認し、連携して地域が一体となった取り組みを実践します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
101	地域の自主防災力の強化	災害からの被害の最小化を目指し、災害に強い地域づくりを推進します。	B	41組織の自主防災訓練を支援しました。	35自主防災組織への活動支援を行います。	C	新型コロナウイルス感染症による影響で、14組織の自主防災訓練の支援となりました。	地域総務課
102	地域防災ひとづくり	防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術の向上を図ります。	B	研修会5回、実践演習12回を実施しました。	研修会(年3回)、防災訓練指導実習(年2回)を実施します。	C	研修会4回を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症による影響で、実践演習を実施できませんでした。	地域総務課

○ 地域での声かけの実践を含め、あらゆる手段を駆使し、災害時緊急情報を区民へ迅速かつ的確に伝達する体制をさらに強化します。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
103	地域の自主防災組織への支援	「自助」「共助」の力を育み、地域の防災力の向上を図ります。	B	該当のある191自治会に要支援者名簿を配布・説明しました。	195自治会に避難行動要支援者名簿を配布・説明します。	B	該当のある191自治会に要支援者名簿を配布・説明しました。	地域総務課

(3) 防犯・交通安全の推進

- 区民・事業者・警察・行政などが連携し、効果的な街頭防犯活動を実施して、地域が一体となって自主防犯力を高めるとともに、青色回転灯装備車によるパトロールを引き続き実施し、犯罪抑止に努めます。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標		R2 評価	R2年度事業実績	担当課
						R2			
104	犯罪のない安心・安全なまちづくり	地域ネットワークによる国際化の進展に対応した地域づくりを推進します。	A	ネットワークによる交流事業の実施及びパトロールを9回実施	ネットワークによる交流事業の実施及びパトロールを6回実施	C	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から交流事業は中止、ネットワークによるパトロールは9回実施	区民生活課	
105	地域の防犯活動の支援	安心・安全なまちづくり推進のため、地域団体が行う防犯設備の整備を支援します。	B	2団体の防犯カメラの整備を支援	地域団体が行う防犯カメラの整備を支援します。	B	延べ13団体の防犯カメラ整備を支援	区民生活課	
106	地域防犯活動の推進	地域や警察と連携して、防犯啓発活動を行います。	B	防犯広報啓発活動を26回実施	防犯広報啓発活動を26回実施	C	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から活動を自粛したため、防犯広報啓発活動は12回実施	区民生活課	
107	防犯情報の積極的な発信	地域や警察と連携して防犯情報を共有します。	B	不審者情報を25団体(施設)へ配信	不審者情報を25団体(施設)へ配信	B	不審者情報を25団体(施設)へ配信	区民生活課	
108	地域防犯パトロールへの支援	地域や警察と連携して、防犯パトロール活動を行います。	B	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を9回実施	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を9回実施	B	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を9回実施	区民生活課	

- 自治会・町内会や老人クラブなどの高齢者を対象にした交通安全教室を実施し、事故防止を図ります。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標		R2 評価	R2年度事業実績	担当課
						R2			
109	交通安全教室の充実	交通安全教室を開催し、交通事故の防止に努めます。	B	老人クラブや小中学校等での交通安全教室を68回開催	老人クラブや小中学校等での交通安全教室を68回開催	C	新型コロナウイルス感染拡大を懸念した中止も多く、老人クラブや小中学校等での交通安全教室は41回開催	区民生活課	
110	交通安全の啓発	地域や警察と連携して、交通安全啓発活動を行います。	B	交通安全広報啓発活動を47回実施	交通安全広報啓発活動を47回実施	C	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から活動を自粛したため、交通安全広報活動は10回実施	区民生活課	
111	校区交通安全推進協議会の活動支援	校区交通安全推進協議会の活動を支援します。	B	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給	B	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給	区民生活課	
112	新潟県交通災害共済制度の普及促進	交通災害共済制度の加入促進を図ります。	B	区内全世帯(約28,000)へ申込書を配布	区内全世帯へ申込書を配布し加入促進を図る	B	区内全世帯(約28,000)へ申込書を配布	区民生活課	

(4) 北区役所新庁舎の整備

- 区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。
- 環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。

番号	事業名	事業概要	R1 評価	R1年度事業実績	工程・数値目標	R2 評価	R2年度事業実績	担当課
					R2			
78	北区役所庁舎整備事業 【再掲】	区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。 環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。	B	建設工事に着手しました。	建設工事 11月竣工、令和3年2月開庁 予定	B	当初の計画通り、11月に竣工し、令和3年2月1日開庁しました。	地域総務課